

## 近畿本部経営工学部会 平成24年度10月度 部会・研修会の議事録

経営工学部会／部会長：河内 弘茂

開催日時 : 平成24年10月20日(土) 13:30-16:45  
開催場所 : 日本技術士会 近畿本部内会議室にて  
出席者 : 河内弘茂、北村友博、新井一彦、池田洋二、大坂吉文、小木會健一、  
(敬称略) 柏原秀明、栗山仙之助、坂井剛太郎、新庄秀光、末浪憲一、杉村光二、  
妹尾祐次郎、高倉欣三、田代芳樹、辻本攻、徳永浩二、萩野新、増田武司、  
末利テツイ、間島勝彦(計21名)

### 1. 開会の挨拶

河内部会長より本日の部会・研修会の開催に当たり挨拶がありました。

特に技術士全国大会(大阪)への参加及び経営工学部会の合同専門部会への参加などに対して御礼のお話がありました。

### 2. 新メンバーの自己紹介(下記の2名)

- ・妹尾祐次郎氏(機械部門)から自己紹介がありました。
- ・柏原秀明氏(総合技術監理、情報工学部門)から自己紹介がありました。

### 3. 本日の研修会

◆講師：北村友博 (情報工学部会部会長、近畿本部副本部長、前日本技術士会副会長、ピークコンサルティンググループ(株)代表取締役)

◆テーマ：「Excelだけでできる生産管理システム“PDCA”の開発と販売」  
副題として、「製造業コンサルに必要なソリューションツールのひとつとして」

#### ◆ご講演内容：

ご講演は、①日本の中小製造業の課題 ②これまでの生産管理パッケージの問題点 ③小規模製造業向けに生産管理ソフト「PDCA」を開発 ④生産管理ソフト「PDCA」の章立てにてご講演いただきました。

具体的な内容としては、小規模製造業向けに、Excelが搭載されたパソコンがあれば稼働する、低価格の生産管理システム「PDCA」を開発した。現在、世の中の生産管理パッケージは、MRPをベースにした製品が大半である。

これに対して「PDCA」は、①受注管理 ②生産計画(MPS) ③資材所要量展開(MRP) ④購買管理 ⑤設備能力所要量展開(CRP) ⑥スケジューリング(MES) ⑦工程作業指示 ⑧在庫管理と、一連の生産管理業務の全体をカバーしており、大規模システム並みの豊富な機能を持っている。

また、製番管理を含む、企業独自の要求にも柔軟に対応でき、各種の帳票作成もきめ細かい設計が可能のため、殆んどの業種・業態の製造業で利用できる。このソフトは技術士やITコーディネータ、診断士など、コンサルタントによる直販体制で販売している。1セット購入して、「PDCA」コンサルタントの研修を受ければ、その後は、コピーフリーでソフトを販売することができる。コンサルタントの「七つ道具」のひとつの商材として、「PDCA」は有効と考える。「PDCA」が持つ機能、ソフト開発の考え方、そしてこのソフトのビジネスモデルについて説明頂きました。

#### ◆質疑応答

ご講演後には、会員メンバーから多くの質問や意見が出され、質問には北村様から丁寧にお答えをして頂きました。

併せて、北村様からは、より具体的な話が必要であれば是非北村様の会社へお越し頂きデモをさせて頂きますとの説明を頂いております。技術士の立場から見ると、その

コンサル業務に適用することを含め大変有意義なご講演でありました。

#### 4. 部会活動報告（前回以降）

- (1) 前回研修会：8月25日（土）当近畿本部会議室にて。末浪憲一技術士（経営工学）  
『問題解決に役立つ品質管理』参加者19名。
- (2) 第39回技術士全国大会（大阪）：9月21日～24日、大阪国際交流センター、テーマ「科学技術で社会を繋ぐ～繋がりから生まれる新しい未来～」。参加者公式発表700名余り
  - 1) 第1回経営工学全国専門合同部会：21日（金）13:00～17:00、懇親会17:00～テーマ「我が国の企業経営向上に繋がるメッセージ」研鑽発表会とパネル討論会、懇親会。参加者は40名。議事録は、小木曾氏と田代氏が担当。
  - 2) 分科会：22日（土）10:00～12:00 第1分科会：産業と科学技術を繋ぐ、第2分科会：地域を繋ぐ（河内様発表）、第3分科会：世代を繋ぐ（増田様発表）、第4分科会：阪神淡路大震災から東日本大震災へ復興への組織の繋がりネットワーク。
  - 3) 大会式典：22日（土）13:00～16:20、記念講演：国立民族学博物館館長 須藤健一氏、「島世界を繋ぐ伝統の和と技～今に生きる舟と航海術」。
  - 4) レセプション：大会終了後17:00～19:00、2階さくらの間。余興河内音頭。
  - 5) 中小企業交流研究会 in 大阪：23日（日）9:30～15:00、基調講演、事例発表4件（末浪氏含む）、懇親会

#### 5. 連絡事項

- (1) 経営工学部会行事予定（原則偶数月第三土曜日、部会13:30～17:00）
  - ① 24年12月度研修会・忘年会：12月15日、田代芳樹技術士（経営工学）  
テーマ：「重工系受注生産における部品表構築と運用事例」
  - ② 25年2月度研修会：25年2月16日（予備日23日）萩野新技術士（経営工学）  
テーマ：「分離膜を利用した水処理技術」
  - ③ 25年4月度総会・研修会：25年4月20日（予備日13日） 間島勝彦技術士  
テーマ：「ベトナム視察報告」（仮）
  - ④ 業務研究会との合同見学会：24年11月30日（金）午後、府大植物工場研究センター、堺太陽光発電所
- (2) 統括本部及び近畿本部の行事予定
  - ① 第18回西日本技術士研究・業績発表年次大会、11月16日（金）～17日（土）、倉敷芸文館マイシアター（倉敷市中央1-18-1）、テーマ「社会貢献活動への技術士の役割」
  - ② 公開シンポジウム「経営工学ビジョン」日本経営工学会主催：11月18日（日）  
14:50-17:30 於大阪工大
  - ③ 経営工学3団体連携「技術士を目指そう」説明会、日時・場所は未定ですが開催予定（12月又は1月）
  - ④ 第1回中小企業活性化全国情報交流会（Web会議）：12月7日（金）13:00-17:30、近畿本部会議室（Web会議は、17:05まで）

#### 6. 閉会の挨拶

増田副部長より本日研修会講師である北村様への御礼と部会・研修会の閉会挨拶がありました。

以上

（文責：幹事／間島）